

国立大学附属学校園

校園長、副校園長、教頭、P T A会長 各位

障がいを知り、共に生きる  
あいサポーター研修  
～開催のおねがい～

子どもたちのこころも育てるあいサポーター研修



「あいサポート運動」は、平成21年11月に鳥取県で創設され、多様な障がいのある方が困っていること、障がいのある方への必要な配慮などを理解し、日常生活においてちょっとした配慮や手助けを実践していく「あいサポーター」の活動を通じて、誰もが暮らしやすい地域共生社会を皆で一緒につくっていく運動です。

「あいサポート運動」は、創設以来、多くの方の賛同を得て、その輪が全国に広がっています。通常は、自治体間で結ぶ連携協定を、任意団体として初めて全附P連が結ぶことにより、全国の附属学校園の子どもたちやP T Aを中心に全国で推進していくことが可能になりました。

障がいとは、特別ではなくひとつの個性であり、誰もが当事者となる可能性があります。日々の生活の中ではそれを知る機会は限られていますが、本研修受講後は障がいを身近に感じ、さらには、「あいサポーター」として、この運動を地域に広げ、附属学校が地域の「やさしさの中心」となることができるよう、是非開催をご検討ください。

何卒よろしくお願ひ申し上げます。

➤ お申し込み・お問い合わせは下記まで

全附連合同事務局

〒113-0033

東京都文京区本郷4丁目16番6号文京区本郷四丁目ビル  
天翔オフィス後楽園9階905号室

一般社団法人全国国立大学附属学校P T A連合会  
幼稚園特別支援委員会 [yotoku.zenfu@gmail.com](mailto:yotoku.zenfu@gmail.com)



詳しくは、次葉以後の案内をご覧ください。

「あいサポーター研修」には、2つの形式があります（以下は過去の実施例）。

## 1. 保護者・教員・地域の方々向け（講演形式・リモート可）【合計 約80分】

令和元年には、第10回全国大会全附P連PTA研修会の分科会として、「あいサポーター研修を実施しました。

- ① 「あいサポート運動」について（約10分）
  1. 「あいサポート運動」の目的
  2. 障がいのある方が困っていることの例示、背景
  3. 「あいサポーター」について
  4. 「障がいを知り、ともに生きる」（ハンドブックについて）
- ② あいサポート動画の視聴（約50分）
- ③ 「あいサポート運動」への協力依頼、あいサポートバッジの説明（約3分）
- ④ 最後に（約2分）
- ⑤ 簡単な手話講座（約10分）

## 2. 小学校5年生以上の児童生徒向けの例（体験形式・リモート要相談）【合計 2時限】

### 【1限目】

- ① 学習のテーマとメッセージ自己紹介
- ② あいサポート運動について説明
- ③ 社会的障壁・障害者差別解消法・バリアフリーユニバーサルデザインについて
- ④ 視覚障がいについて
- ⑤ 触地図体験（2人1組）
- ⑥ 内部障がいについて（動画）
- ⑦ 知的障がいについて（動画）
- ⑧ 肢体不自由について（動画）
- ⑨ 車椅子の使い方説明

### 【2限目】

- ① 車椅子体験（各クラスごとにグループ）
- ② 聴覚障がいについて（動画）
- ③ 聴覚障がいについて補足と簡単な手話講座
- ④ 精神障がいについて（動画）
- ⑤ てんかんについて（動画）
- ⑥ 精神障がいとてんかんについて補足
- ⑦ まとめと質疑応答

- ・保護者向け研修は、各地区1単位PTAを目途に募集します。
- ・教職員向け研修は、ご要望があればメッセージ養成研修を開催します。
- ・費用（ハンドブック・バッジ代1セット200円）負担は、不要となりました。
- ・実施を希望される場合は、全附P連 幼稚園特別支援委員会までお申込みください。

## － 説明事項 －

### 1. 全附P連のサポートの流れ

- ・申込みのあったP T Aおよび学校側担当の先生と、全附P連担当理事が打合せを行います。
- ・申込みのあった学校園に合わせたカリキュラムを共に検討します。
- ・当日は、「あいサポートメッセンジャー（講師）」を派遣し、「あいサポーター研修」を実施します（オンライン開催も可）。

### 2. 申し込みの方法

- ・全附連ホームページ掲載の申込み用紙に必要な事項を記入のうえ、全附P連幼稚園特別支援委員会にメール連絡をしてください。
- ・今年度のお申し込みは、**令和6年12月末**で締切りとします。  
※締切につきましては、6月18日付で「令和7年12月末」から「令和6年12月末」へと訂正しています。
- ・申込みからおおよそ10日を目途に、担当理事から連絡します。

### 3. その他

- ・申込件数が多い場合は実施校園の調整をさせていただくことがあります。
- ・子ども向けの研修プログラムを全附P連が実施できるよう、より良いモデルを研究していますので、前述の内容とは異なる場合があります。
- ・本件の問い合わせは、全附P連 幼稚園特別支援委員会までお願いします。